ジングウスゲ

Carex sacrosancta Honda

選定理由 | 県内の生育地は希で,個体数も少ない。神社境内などの人里近い陰地

にも生える。出水や生育環境の悪化で絶滅の危険性が高い。

県内分布 │ 耶馬渓地区,大分川·大野川丘陵地,北川上流域

カヤツリグサ科 Cyperaceae

分 布 域 本州(近畿地方,伊豆七島:三宅島) 四国,九州(佐賀·大分·鹿児島)

カテゴリー

大分県 IB 環境庁 ||

生育環境 | やや湿った渓谷沿いの岩場や神社境内地。

現 神社境内地に生えているものは,生育状態が衰退している。

サドスゲ

Carex sadoensis Franch.

選定理由

県内分布 (九重火山群)

カヤツリグサ科 Cyperaceae

分 布 域 | 北海道 本州(北~中部 伯耆大山) 九州(大分)

樺太(南部) 南千島

カテゴリー

大分県 情報不足 環境庁 掲載なし

生育環境|低山地の湿地。

現 状 「九重火山群」で採集されているが,生育地付近の草地開発により,現 状不明。

アブラシバ

Carex satsumensis Franch, et Savat.

選定理由 | 県の西部から中部地域に点在し,生育地は少ない。崩壊地の植生の回 復,河川改修などの環境変化で,生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 津江山地,九重火山群,由布·鶴見火山群

カヤツリグサ科 Cyperaceae

分 布 域 本州(福島以西) 四国 九州(福岡·長崎·熊本·大分·宮崎·鹿児島)

台湾 ,フィリピン ,インドシナ

カテゴリー

大分県 II 環境庁 掲載なし

生育環境 | 丘陵地から山地の崩壊地,川原。

現 | 状 | 植生遷移に伴う生育環境の変化で,生育状態の衰退した生育地がある。